

SNS 災害情報サポーターへご協力をお願い

令和7年1月

埼玉県危機管理防災部災害対策課

1 SNS災害情報サポーター

日常生活の中で遭遇した大規模災害において、身の安全を確保したうえで可能な範囲で、SNS（主にX（旧 Twitter））により目の被害状況をリアルタイムで情報発信することにご協力いただける県民の皆様。

※ SNS (Social Networking Service)

人と人との社会的なつながりを維持・促進する様々な機能を提供する、会員制のオンラインサービス。X（旧 Twitter）もその一つ。

※ X (旧 Twitter)

「ポスト（旧 Twitter ではツイート）」と呼ばれる 140 文字以内のメッセージや画像、動画、URL を投稿できる。メールアドレスなどを登録すれば誰でも無料で利用できる。

2 目的

インターネットを用いた SNS は、災害に強く誰でも手軽にリアルタイムで情報発信が可能です。

SNS で被害状況が発信されることにより多数の県民が情報共有でき、自助、共助活動の支援につながります。

また、県においても災害の規模が大きくなればなるほど、災害情報の収集が困難となるため、SNS により被害状況を収集し、支援要請など迅速な災害対応に活かしていきたいと考えております。

3 大規模災害例

県内で発生した

- ① 地震は震度5強以上（これ以下の震度でも被害を確認した場合）
 - ② 風水害では台風直撃、特別警報（※）が発令された場合、竜巻
 - ③ 大雪、火山噴火、その他の自然災害
- で、現に被害が出ている災害としています。

※ 特別警報

気象庁が発表する気象情報で、警報の発表基準をはるかに超える大雨や大雪等が予想され、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合に発表される。

特別警報が発表された地域は、数十年に一度の、これまでに経験したことのないような、重大な危険が差し迫った異常な状況にある。

《埼玉県に発表される可能性のある特別警報》

大雨特別警報、暴風特別警報、大雪特別警報、暴風雪特別警報

こんな災害に遭遇したら投稿してください。

※自分の身の安全を確認したうえで、できる範囲で投稿してください。

・地震

地震によって建物が倒壊していたとき



・台風や竜巻

台風による大雨で浸水被害が広がっていたとき
竜巻によって建物に被害がでていたとき



・大雪や土砂崩れ

大雪や土砂崩れで道路が通行できなくなったとき



4 X（旧 Twitter）投稿内容

投稿していただきたい内容は、次の4点です。

① 具体的な被害の内容

→ 県民の生命、財産、生活に影響を及ぼすと思われる被害を投稿してください。

※ 次ページの事例を参照してください。

② 場所（地名、施設名、住所等）

→ 地名・施設名・住所等できる限り正確な情報をお願いします。

※ 住所に関しては〇市〇区〇丁目付近等にとどめ、番地までは不要です。

③ 「#コバトン防災」または「#埼玉防災」のハッシュタグ

→ 投稿内容には必ずハッシュタグの記載をお願いいたします

ハッシュタグの使い分けは以下のとおりです。

#コバトン防災：一般の方

#埼玉防災：防災知識が豊富で、地域の防災活動に日々ご尽力されている方

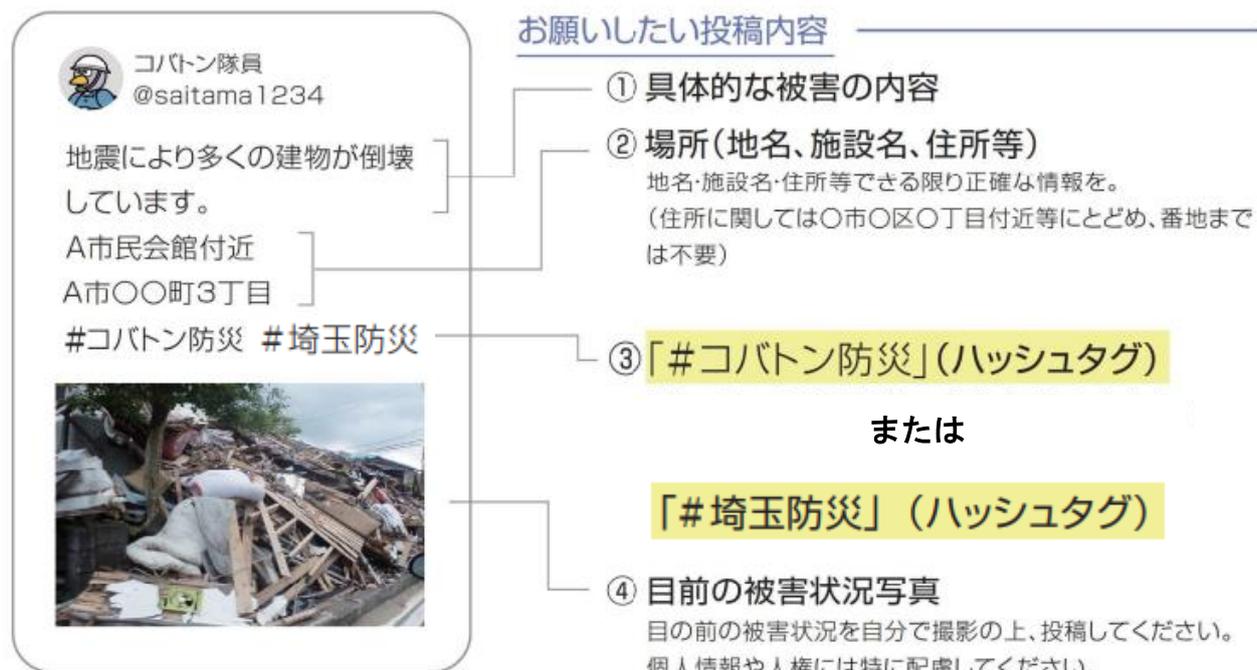
（例）自主防災組織に所属されている方、消防団員の方、防災士の方

④ 目の前の被害状況写真

→ 目の前の被害状況を自分で撮影の上、投稿してください。

個人情報や人権には特に配慮してください。

災害時の投稿方法



※ 具体的な被害内容について

県民の生命、財産、生活に影響を及ぼすと思われる被害とし、その内容は以下の事例を参考にしてください。

- ① 地震 例：家屋等が倒壊している
水道管が破裂し、道路に水が噴き出している
総合体育館の天井板が落下している
駅で大勢の帰宅困難者が滞留している 等
- ② 風水害 例：家屋等が浸水している
堤防から水が越水しそうになっている
道路に数多くの倒木がある 等
- ③ その他 例：大雪で孤立している
幹線道路で多くの車が立ち往生している、
火山噴火により車両に数 cm の降灰があった 等

具体的な被害の内容例



① 地震によって建物が倒壊した状況では、「地震により多くの建物が倒壊しています」と記載します。



② 電車が全面運休となり、駅で大勢の人が帰宅困難となっている状況では、「地震により電車が全面運休となり、〇〇駅に人が大勢います」と記載します。



③ 台風などで建物が浸水している状況では、「大雨により、多くの建物が浸水しています」と記載します。



④ 竜巻によって建物が被害を受けた状況では「竜巻により多くの建物に被害が出ています」と記載します。



⑤ 大雪によって道路が通行不可能な状況では、「大雪により国道〇号で通行できない状況です」と記載します。



⑥ 土砂崩れによって道路が通行不可能な状況では、「土砂崩れにより国道〇号で通行できない状況です」と記載します。

5 投稿にあたり遵守いただきたい事項

(1) 個人情報や人権への配慮

個人情報に抵触する内容や、人権侵害の恐れのある内容の投稿はしないでください。

投稿しないでいただきたい内容（例）

・ 個人の住宅や住所に関する情報（文字情報、写真情報）

住宅の倒壊などを投稿する場合には、場所の表記について、個人宅名や個人宅の詳細な番地は掲載せず、「〇〇町〇〇丁目」や「〇〇市役所付近」など住所が特定されないような表現としてください。

・ 死者や負傷者等の個人情報（文字情報、写真情報）

死者や負傷者の個人情報（氏名等）を投稿しないでください。また、死者や負傷者の写真を撮影・掲載しないでください。

※ 写真については死者や負傷者に関わらず、写真に個人の顔がアップで写し込まないようにするなど、個人が特定できるようなものは掲載しないでください。

(2) 写実的な暴力描写の禁止

死者や負傷者のあまりにも詳細な描写など、青少年健全育成に悪影響を及ぼす恐れがあるような内容の投稿はしないでください。

投稿しないでいただきたい内容（例）

・ 死者や負傷者に関する詳細の描写（文字情報、写真情報）

死者や負傷者に関して、その状況をあまりにも詳細に描写することは、写実的な暴力描写とみなされるため、「死者・負傷者多数」などの表現にとどめてください。

・ 死者や負傷者の写真（写真情報）

死者や負傷者の写真を撮影・掲載しないでください。

(3) その他

デマ情報や真偽がわからない不確かな情報を投稿しないでください。



6 県からの注意事項

- (1) 埼玉県危機管理防災部は、大規模災害時に限定して投稿用ハッシュタグを付した投稿を確認します。
- (2) 埼玉県危機管理防災部は、前号の確認を時間及び回数を定めず、適宜行います。
- (3) 埼玉県危機管理防災部は、投稿用ハッシュタグを付した投稿に対し個別に対応しません。
- (4) 火災・救急・救助など生命や安全に関わることに遭遇した場合は、119番や110番に直接通報してください。
- (5) 投稿の内容は、投稿する方の責任となることに注意してください。

7 担当

埼玉県危機管理防災部災害対策課災害対策担当

電話番号 048-830-8181

FAX 048-830-8159

電子メール a8170-01@pref.saitama.lg.jp